

第13回日本在宅看護学会学術集会

テーマ

在宅看護、すぐそばに在る

2023年11月18・19日(土・日)

(オンデマンド配信:2023年11月10日~12月19日)

会場：クロス・ウェーブ船橋(千葉県船橋市)

学術集会長：清水 準一(東京医療保健大学千葉看護学部 教授)

学術集会長講演

「在宅看護、すぐそばに在る - 将来の在宅看護へのアクセシビリティを考える -」

教育講演

角田直枝(常磐大学 教授)

急性期病院とともに進める在宅看護の
人材の育成—アクセシビリティの向上に
むけて

尾崎章子(東北大学 教授)

離島・過疎地域におけるICTを利用した
遠隔死亡診断と看護

企画 交流集会

山田雅子、恒崎康子(日本看護学校協議会) 他
地域でナースを育てる—看護専門学校
の挑戦—

業務委員会企画 角田直枝 山本則子 他
BCP—作った?使った?よかった?!

シンポジウム

清水準一、星野勝弥、其田貴美枝

在宅看護を届け、届け続けるために

平原優美、長内さゆり、河原加代子、
岩本大希

在宅看護専門看護師の誕生、役割の充実
から今後の展望を考える

岩本大希、野口麻衣子、岡本茂雄、
瀬戸僚馬

在宅看護でデータを活用するとは?
どんな未来を目指せるのか?

吉江悟、藤野泰平、宮武晋治、大田章子
看護師として『遊ぶように働く』ための
業務効率化とテクノロジー活用

参加費

学会会員 :10000円
非会員 :12000円
大学院生/プレス :3000円
学生(基礎教育課程) :1000円

現地開催後も参加登録により、
講演動画や示説が見られます

市民公開講座 19日14時~15時 **参加無料**

「ヘルスリテラシー 1人ひとりが自分らしく生きる力」

講師:中山 和弘(聖路加国際大学大学院看護学研究科 教授)

YouTube配信 https://bit.ly/janhc13_youtube

詳細や参加登録は学術集会
ウェブサイトでご確認ください

<https://13th.janhc.jp/>



第13回日本在宅看護学会学術集会事務局

〒273-8710 千葉県船橋市海神町西1-1042-2
東京医療保健大学千葉看護学部 清水準一研究室内

お問い合わせ

office13@13th.janhc.jp



参加
無料

第13回日本在宅看護学会学術集会

市民公開講座

「ヘルスリテラシー 一人ひとりが自分らしく生きる力」

2023年

11月19日 日 14:00-15:00

クロス・ウェーブ船橋 講堂 千葉県船橋市本町2-9-3

講師：中山 和弘 先生 聖路加国際大学大学院 教授

ご略歴：1985年東京大学医学部保健学科卒業、同大大学院医学系研究科保健学専攻博士課程修了。博士（保健学）。専門は看護情報学、保健医療社会学。

私たちが健康情報を手にいれ、理解、評価をして、
複数の選択肢から適切に選ぶために知っておくべき
ことをわかりやすくお話しいたします。



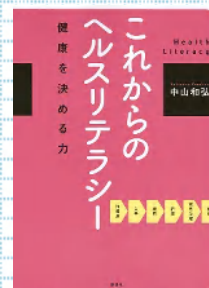
参加方法

いずれも事前申し込みは不要です

- 現地参加：直接会場におこしてください
先着順での入場となり、多数の場合入場を
お断りする場合があります
- ライブ配信：Youtube 本学術集会公式チャ
ネルからご視聴ください。開始10分前に配信
開始予定です
https://bit.ly/janhc13_youtube



配信サイト
QRコード



令和5年度ヘルス
コミュニケーション
学関連学会優秀
書籍賞 受賞

お問い合わせ

第13回日本在宅看護学会学術集会 事務局

メール：office13@13th.janhc.jp

ウェブサイト：<https://13th.janhc.jp/>